

## 5 國際化・科学技術の進展等への対応

### (1) 中学校・高等学校生徒の科学研究論文野口英世賞

#### 募集

##### ① 募集の趣旨

郷土が生んだ世界的な医学者、「医聖のぐち」とうたわれた野口英世博士の名を冠した賞を制定し、県内の中学校・高等学校生徒を対象に論文の募集、表彰を行い、科学技術の発展に対応した人材の育成に努める。

##### ② 応募期間

平成3年9月9日(月)～平成3年9月17日(火)

##### ③ 審査会

平成3年10月16日(火) 福島県自治会館

(審査員長) 東北大学長 西澤 潤一

(審査員) 福島大学教授 横村 利道

いわき明星大学教授 川合 英俊

福島大学教授 千葉 茂

福島大学教授 真鍋 健一

福島民報社編集局次長兼文化家庭部長

渡辺紀士見

福島民友新聞社論説副委員長

森合 剛一

県中学校教育研究会理科部会部長

田中 雅邦

県私立中学高等学校協会 遠藤 道雄

県高等学校教育研究会理科部会長

平山 宏

県教育センター科学技術教育部長

磯部 紀郎

##### ④ 表彰式・知事懇談会

平成3年10月30日 杉妻会館

(受賞者) 最優秀賞

会津若松市立第二中学校

1年 佐伽羅純一

郡山市立郡山第二中学校 科学部

藤沼 靖和(3年)、夏井 伸隆(3年)

須合 洋(3年)、遠藤喜代一(3年)

県立若松女子高等学校

2年 坂下 ゆき

県立原町高等学校 地学部

代表 島 実希人

優秀賞

いわき市立勿来第一中学校

3年 荒川 周介

田島町立田島中学校 3年 山内 圭

白河市立白河中央中学校科学部バクテリ

ア班 代表 泉 智子

保原町立桃陵中学校カルチャークラブ

3年 佐藤 敬介

津田 邦雄

南沢 祐介

県立川口高等学校 3年 佐藤 寿明

県立相馬農業高等学校生物工学専攻班

代表 三宅 芳貴

県立相馬高等学校 2年

荒川 誠、山家 智之

県立保原高等学校 生物部

代表 渡辺 正彦

⑤ 野口英世賞優秀論文集(朝河貫一賞と合本)の作成、

配付

1,500部

### (2) 中学校・高等学校生徒の国際理解・国際交流論文

#### 朝河貫一賞募集

##### ① 募集の趣旨

郷土が生んだ国際的な知識人である朝河貫一博士の名を冠した賞を制定し、県内の中学校・高等学校生徒を対象に論文の募集、表彰を行い、国際化に対応した人材の育成に努める。

##### ② 応募期間

平成3年9月10日～平成3年9月20日

##### ③ 審査員会

平成3年10月15日 福島県自治会館

(審査員長) 横浜市立大学教授 矢吹 晋

(審査員) 福島民報社編集局報道部長 渡辺 義男

福島民友新聞社編集局報道部長 大和 力

NHK福島放送局放送部長 大江謙次郎

桜の聖母短期大学教授 富良謝 純

郡山女子大学教授 J・ティルマント

福島大学助教授 辻 みどり

県生活福祉部長(国際交流協会常務理事) 佐藤 貞夫

県私立中学高等学校協会長 森 功

県中学校長会長 金成 宗明

県高等学校長協会会長 佐川 六郎

##### ④ 表彰式・知事懇談会

平成3年10月30日 杉妻会館

(受賞者) 最優秀賞

いわき市立平第三中学校 3年 志賀 千尋

県立若松女子高等学校 2年 鈴木 寛子

優秀賞

福島市立信陵中学校 3年 山口大二郎

桑折町立釀芳中学校 3年 宮戸 将人

白河市立白河中央中学校 3年 星 恵子

原町市立石神中学校 2年 遠藤 朱保

浪江町立浪江中学校 2年 嶋田 厚子

県立福島女子高等学校 1年 伊藤 博子

県立福島南高等学校 2年 紺野 優子

県立白河高等学校 3年 今井 竜也

県立会津女子高等学校 1年 佐藤 瞳子

県立双葉高等学校 3年 鈴木 直子

##### ⑤ 受賞者大使館等訪問

平成3年11月19日～平成3年11月21日

##### ⑥ 朝河貫一賞優秀論文集(野口英世賞と合本)の作成、

配布

1,500部